



## Fujimi\_3\_Haizara-Cho(Rinzo\_Shimizu)

2005-06-30

igalのカスタマズ

### Navigation

[Previous 月](#)  
[Next 月](#)  
[Today](#)  
[Archives](#)  
[Admin Area](#)

### Categories

[All](#)  
[General](#)  
[新しいカテゴリ1](#)  
[新しいカテゴリ2](#)  
[新しいカテゴリ3](#)

灰皿町の本

[●幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱧造](#)

[●「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱧造批評集 第二分冊](#)

### Search




### [昨日夜の渋谷駅前の風景。](#)

igalのカスタマイズは、下にしたように、  
 /usr/share/igal/  
 にある、テンプレートファイルを修正することで行う。  
 ただし、この  
 indextemplate.html  
 を直すとのユーザもigalを実行すると、このtemplateを利用するため、もし複数のユーザで使いたいのなら、ほかに方法があるのだと思う。  
 まず、/usr/share/igal内のindextemplate.htmlのオリジナル版を保存する。  
 #cp indextemplate.html indextemplate.html.org  
 次に  
 #vi indextemplate.html  
 で適当なところに張りたいリンクをhtmlで埋め込む。  
 また、charsetをEUCならx-euc-jpに直す。  
 bashから、  
 \$igal --title "渋谷 うどん屋からバスに乗るまで" --as

と打つとすぐアルバムができる。

21:15:39 - belle - 2 comments

## 2005-06-28

インターネットラジオ

インターネットラジオは、構築はそんなに大変でもなさそう。

ただ構築しても番組がない(^;:;)。

過去のいろんな方の朗読ファイルをひとまとめに編集して、繰り返し流したり、マイクに向かってなにかしゃべって生放送をするか、だ。

インターネットラジオをやるときには、よほど内容を決めてからでないとなんか恥ずかしいかもしれない。

●音声フォーマットは[[Ogg Vorbis]]を使う。GPLなので安心なフォーマットだ。mp3で録音された音声はパソコン上でOggフォーマットに変換してファイル化する。

●音声編集ユーティリティはいろいろありそう。

●たぶん、OggフォーマットはいろいろなOSが再生可能。

●mp3で音を集めて、Oggにしてストリーミングということだろうか。

21:11:38 - belle - 2 comments

## 2005-06-27

**Debian GNU/Linux sarge**のデスクトップ周りの日本語化

taskselでデスクトップを選択すると、ものすごくたくさんのソフトウェアがインストールされる。

立体図形を作るPovrayモデラーや、下の机上プラネタリウムまで入る。

ここで、インストールの第2段階の日本語化を普通やることになる。

星の名前は英字でもいいけど「スピカ」などのほうがわかりやすい。

日本語入力をしなければならないので、これも。

デスクトップをインストールしたのなら、当然XFree86の導入はすんでいる。

以下は技術評論社の「Debian GNU/Linux Expert デスクトップユーススペシャル」

の190ページと191ページとほぼ同じだが、多少気がついたことも書いた。また書かれていない項目もある。

●TrueTypeフォントと設定ユーティリティの導入

```
#apt-get install x-ttcfont-conf ttf-kochi-mincho ttf-kochi-gothic
```

トゥルータイプフォントとx-ttcfont-confをインストールする。

次に、

```
#dpkg-reconfigure x-ttcfont-conf
```

と起動して、「X上のTrueTypeフォントハンドリングに使うバックエンドの選択」でxftを選ぶ。

●設定ファイルの修正

```
/etc/X11/XF86Config-4
```

の「Section Files」

に次の2行を追加。

```
FontPath "/var/lib/defoma/x-ttcfont-conf.d/dirs/CID"
```

```
FontPath "/var/lib/defoma/x-ttcfont-conf.d/dirs/TrueType"
```

「Section Module」

に次の1行を追加。

```
Load xtt
```

Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by



Load freetypeは最初に#をつけてコメント化する。

```
#Load freetype
```

とする。

- xfs-xttのインストール

雑誌などによると、/etc/X11/ディレクトリにfsというディレクトリがあって、そのconfigファイルを直すを書いてあるけれど、なぜかfsディレクトリはなかった(^;:))。

そこで、

```
#apt-get install xfs-xtt
```

としてフォントサーバをインストールすると、

```
/etc/X11/fs-xtt/
```

というディレクトリができるので、そのconfigファイルを見てみると、「catalog =」内にすでに、

```
/var/lib/defoma/x-ttcidfont-conf.d/dirs/TrueType/
```

の1行が書いてある。ない場合には書くのかな。

```
/usr/lib/X11/fonts/CID/
```

があったら削除ということだが、初めからなかった。

- KDEの日本語版

これは初めから入っていたかどうか忘れてしまったが、

```
#apt-get install kde-i18n-ja
```

とKDEの日本語化パック(?)をインストール。

- 日本語入力パッケージ

```
#apt-get install vim canna jvim-canna kinput2-canna emacs21
```

といういろいろインストール。

かなサーバを起動しますか? : <はい>

遠隔ホストからかなサーバに接続しますか? : <はい>

/etc/hosts.cannaをdebconfで管理しますか? : <はい>

かなサーバに接続できるホスト名: unix localhost

と選んでいく。かなサーバは同じマシンにあるが、遠隔という概念は、サーバ自体は離れているという感じ?

- language-envをインストール

```
#apt-get install language-env
```

- 言語環境の設定。

ここでroot権限からuserに戻る。

```
#exit
```

プロンプトが\$に変わる。

```
$set-language-env
```

として起動したら、cshの設定、nviの設定、nvi-m17n-cannaの設定はnoにしてあとはyesにする。

また漢字変換の選択は「canna」を選び、emacs、xemacsの漢字サーバの選択も「canna」を選ぶ。

- /etc/gdm/Xsessionファイルの修正

このファイルの第1行は、

```
#!/bin/sh/
```

なので、viで

```
#!/bin/bash --login
```

にする。

userに戻り、

```
$cd ~
```

```
$vi .gnomerc
```

とやると、  
 まっさらなファイルができるので、  
 kinput2 -canna &  
 XMODIFIERS=@im=kinput2 ; export XMODIFIERS  
 の2行を書いて保存 (viでのファイル上書き保存は[shift]+zzつまり大文字のZ2つ。ちなみに上書き保存しない場合は「:q!」)。「.gnomerc」というドットで始まるファイルを作ったわけ (ドットファイルもlsで表示するには「-a」オプションをつける。またgeditの「開く」のメニューにはドットファイルは表示されない)。

- マシンを再起動。KDEの日本語化

KDEかGNOMEのデスクトップに入れるので、ぼくの場合はKDEを選んで、KDEのメニュー「設定」から「デスクトップ設定ウィザード」(この時点では英語かな)を選び、次々に日本語を選んでいく。

- mozillaの日本語化

mozilla-locale-ja  
 をインストールする。  
 #apt-get install mozilla-locale-ja

ちなみにたとえばmozillaという文字列を含むファイルを探すには、  
 #apt-cache search mozilla  
 とする。たくさん出てくる。いろんなプラグインも出てきたと思う。

- 日本語を入力できるように最後の作業

#update-alternatives --config x-session-manager  
 から、/usr/sbin/startkdeを選択して、logoutして、再度loginするときここがなぜかよくわからないところだが、KDEを選択すると「デフォルトにしますか?」ときかれるのでOKを押す。

loginすると、bashでも日本語入力ができるようになっている。

とくにmozillaでgoogleで検索するとき日本語入力は必須。「Debian辞典」にはほかの方法が書かれている。そちらのほうがいいのかもしれないが試していない。

21:08:28 - belle - No comments

## 2005-06-26

『Debian 辞典』のCD-ROMからインストールしてみる。

灰皿町の初代サーバ機にDebian GNU/Linuxにsargeをインストールしてみた。ほんとは自宅サーバがあり、もう1台のLinuxマシンをデスクトップとして置いておくのなら、同じディストリビューションがいいと思う。webサーバならそれほど複雑ではないけれど、ディレクトリ構造が同じほうがなにかと便利なような気もする。

『Debian 辞典』のCD-ROMを使ったが、この本によるとこの付録CDを使う場合は、インターネットを使ったインストール。初め、CDにいろいろ入っているのではないかと、aptの設定をCD-ROMにしたが途中で気づいて、

```
#apt-setup
```

を実行しftpサイトからapt-getするようにした。その後、こないだもこれを書いているマシンでおこなったが、/etc/apt/sources.listのtestingをsargeに直しておいた。この本が発売された時点ではまだsargeはtestingであるが、もうstableである。

このときコンソールが文字化けした。

この場合の対処が『Debian 辞典』に書いてある。

```
#jfbterm -q -c other,EUC-JP,iconv,UTF-8
```

とする。jfbtermはインストーラに使われている国際化対応端末。  
 #tasksel

でデスクトップを選び、小一時間でインストール終了。

GUI環境にするので、

```
#dpkg-reconfigure xserver-xfree86
```

これで設定を終わり、

```
#startx
```

とやったら、エラーが出て、コンソールに戻る。

ビデオチップがぼくのはボードがmatrox のG450というチップセットのはずなので gmaとかいうのを選んだがこれでは駄目らしいので、vesaを選んで、またxを起動するとOKだった。

ちなみにxの起動に失敗してコンソールに戻りたいときには、

ctrl + alt + BackSpaceを押す。

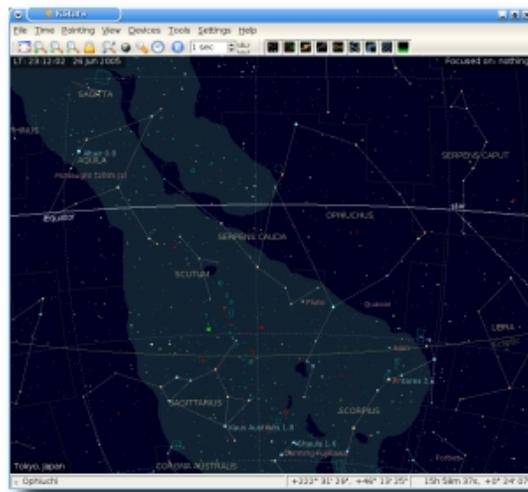
日本語環境の設定を半分ぐらいして、今日はおしまい。

この間、ハードディスクドライブの寿命は3.5年ぐらいか、と書いたが、このマシンに使ったHDDには平成13年1月と書いてあった。これは4年半たっていて、そのうち1年半はつけっぱなしだったと思うので、HDDも普通に使っていれば3.5年ということはないかもしれない。

でも、雑誌には raid1の2つのHDDは同じロットにしないように、とか書いてあったりする。

要するに、サーバで安心な感じにするには、2年ごとくらいに新しいHDDを買い、それに順次バックアップしていくことだろう。その際にも、サーバとして面倒な手続きを少なくするために同じディレクトリ構造である、同じディストリビューションの選択ということになると思う。もちろんぼくの場合はDebian GNU/Linux。

Today's sky by Desktop Planetarium(Kstars)



21:02:22 - belle - 2 comments

**2005-06-25**

**igalによるアルバム生成のHomePageのための調整**

igalによるアルバムを公開するときには、トップページへのリンクなどが必要だ。

template ファイル (Debian GNU/Linuxの場合) は、  
/usr/share/igal/  
にある。

```
-rw-r--r-- 1 root root 741 2005-03-06 22:43 igal.css
```

```
-rw-r--r-- 1 root root 795 2005-03-06 22:43 indextemplate.html
```

```
-rw-r--r-- 1 root root 1758 2005-03-06 22:43 slidetemplate.html
-rw-r--r-- 1 root root 237 2005-03-06 22:43 tile.png
```

この4つのファイルがある。この4つがユーザ権限で実行されたigalに使用される。具体的には生成するディレクトリに下のようにドットファイルとしてコピーされる。

```
-rw-r--r-- 1 shimirin shimirin 795 2005-06-24 08:33 .indextemplate.html
-rw-r--r-- 1 shimirin shimirin 1758 2005-06-24 08:33 .slidetemplate.html
-rw-r--r-- 1 shimirin shimirin 741 2005-06-24 08:33 igal.css
-rw-r--r-- 1 shimirin shimirin 237 2005-06-24 08:33 .tile.png
```

つまり/usr/share/igalにあるこれらのファイルを変更することにより、HomePageのためのカスタマイズが可能である。まだやってませんが、indextemplate.htmlにトップへのリンクを書けばいい。

また言語も日本語を使うためには、charsetをx-euc-jpに書き換えればいい。

10:08:40 - belle - No comments

## 2005-06-24

### igalでアルバムを作る

igalでアルバムはいくつか作ったが、画像の重さを表示するには、`$igal --as` でいい。



タイトルを「inside and outside」として作ったアルバムが下の文字を押すと出る。画像サイズが昨今のデジタルカメラのはweb用にはかなり大きい。それで、ウチのカメラの場合、解像度を最小にして撮ってみた。何の変哲もない写真5枚(^\_^;)

### [inside and outside](#)

`$igal --title "inside and outside" --as`

というコマンドラインだけで生成される。

08:52:03 - belle - 2 comments

## 2005-06-23

### Linux本

本屋さんでも、LinuxやPCUNIXがなんとなく盛り上がってきているような感じがする。

blogの本も盛り上がってますね。

渋谷の旭屋書店では、Javaの棚が一つ全部、Linuxの棚もほぼ一つ全部。けっこう要の本も平積みになっている感じだが、目的の本がなく注文したこともある。飯田橋の金ちょうじゃなかった、名前忘れたけど、ここの2階のLinux本の揃えはよかったような気がする。というのもほとんど行かないのに2冊買ったことがあるから。

盛り上がりは、Linuxインストールして1年ぐらい遊び、さあ今度は根本的なことをやってみよう、という志向があるような気もする。XMLやミドルウェア、JAVAなんかもFlash使いの人や、ちょっとプログラミング言語をやった人が興味を持っていそう。

ノキアが携帯電話型Linux端末を出すというような記事を「週刊アスキー」で見た。JAVAが動けばなんでもいい、という考えと、Linuxをインフラとして可能性は成行きに任せよう、という考えがあると思う。Javaもオープンソース化されてインフラとなる資格はある。しかし、Linuxはさらに新しい可能性を載せるインフラの資格もある。

20:59:17 - belle - No comments

## 2005-06-22

宿家のその後

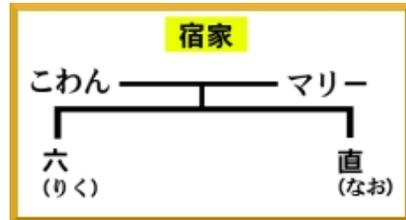
【宿家の人々 2】

宿(しゆく)こわんは、家庭的な男である。仕事のために家庭を犠牲にするような行動パターンをとらなかつた。

マリーはかわいらしいタイプであるが素朴なところもある。料理店店長になり、収入も多い。

長男は六(りく)。長女は直(なお)。やどろく、しゆくちよくではないので.....。

子どもたちの交流も活発化して、町角びよこ、poiまゆみらが遊びに来る。



22:11:28 - belle - No comments

## 2005-06-21

**Solaris 10 からアクセスしてみる**

といっても、なんのことはない、ただlogにOSが記録されるだけ(^)。

やはりPCUNIXは電源つけっぱなしでないと味がにじみ出てこない感じ。

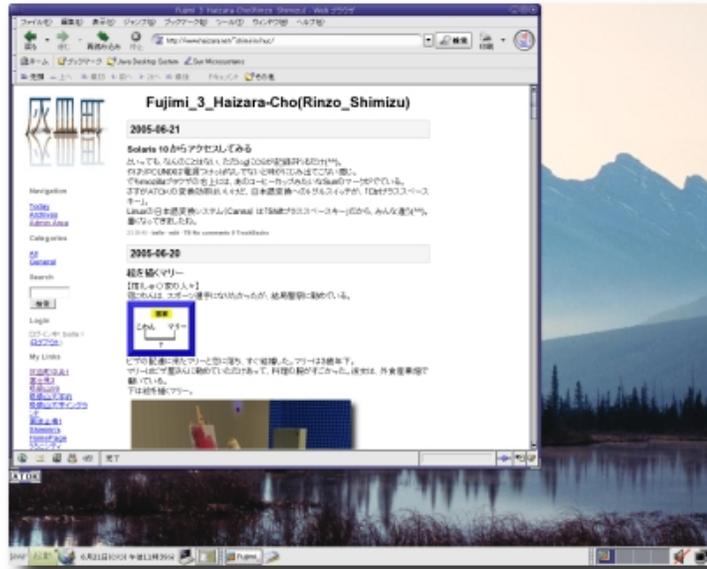
でもmozillaブラウザの右上には、あのコーヒーカップみたいなSunのマークがでている。

さすがATOKの変換効率はいいけど、日本語変換へのトグルスイッチが、「Ctrl+スペースキー」。

Linuxの日本語変換システム(Canna)は「Shift+スペースキー」だから、みんな違う(^)。

暑くなってきましたね。

【Solaris 10 Java Desktopsystemのスクリーンショット】



23:36:40 - belle - No comments

2005-06-20

絵を描くマリー

【宿(しゆく)家の人々】

宿こわんは、スポーツ選手になりたかったが、結局警察に勤めている。



ピザの配達に来たマリーと恋に落ち、すぐ結婚した。マリーは3歳年下。

マリーはピザ屋さんに勤めていただけあって、料理の腕がすごかった。彼女は、外食産業畑で働いている。

下は絵を描くマリー。



【Solaris 10におけるLAN内名前解決】（自宅サーバにつながったLANからアクセスする場合）

**/etc/hosts**

だけでなく、

**/etc/inet/ipnodes**

に次の1行を書き加える。

**192.168.0.12 www.hogehoge.com**

ipはLAN内の固定ipアドレス、右の名前は解決したい名前。

なお、ファイルは読み取り専用になっているので、

**#chmod 644 ipnodes**

から

**#vi ipnodes**

で直し、

**#chmod 444 ipnodes**

と直しておく。

webminも標準でインストールされるが、こちらのほうからは見ていない。

10:51:44 - belle - No comments

## 2005-06-19

父の日

チョコレートをごっそりもらった。

この季節は冷蔵庫に入れておいて、ちょびちょび食べるのがいいですね。

23:57:45 - belle - No comments

## 2005-06-18

携帯電話とJava

携帯電話というのは小さなパソコンだ。

ベースバンドプロセッサが電話機能を実現している。

アプリケーションプロセッサがあればJavaを動かせる。

KDDIや、NTT Docomo、Vodafoneの3社がJavaアプリケーション配信サービスを展開している。

実際、グラディウスという昔なつかしいゲームをやっているのを見たり、地下鉄でゲームをやっている人を見る。

ぼくは、外でLinuxOSのパームトップを動かしてみたい気は少しだけある。でも、インターネット環境は、行く先々にありそれほど不自由しないのが現状だ。しかし、ノートパソコンの小さいやつを自作する遊びをする誘惑が頭をかすめる。きっといつかは作ってDebianをインストールするんだろうと思う。その際、インターネットにつながるときはどうする、というときには月に定額料金の電話代を払うことを躊躇するだろう。

辞書使いということなら、英語なら、Linuxノートはとても意味があるように思う。公開されている辞書がたくさんありそうだからだ。これが日本語のフリーのはなさそうだ。

要するに遊びだけとしては高すぎる。

で考えが元に戻ると、とりあえずLinux上で遊んでJavaサーバを立ち上げ、あとは、携帯から自宅にアクセスしてみる、タブレットで遊んでみる、というぐらいいかなあ。灰皿町にJavaサーバを作るとおもしろいことは確かだが。

Linuxノートは作ればきっと先々、意味をもつことが出てくるのは間違いないが、ウチにいるときにはノートではやらないだろうから.....と堂々巡り。

00:39:16 - belle - No comments

2005-06-17

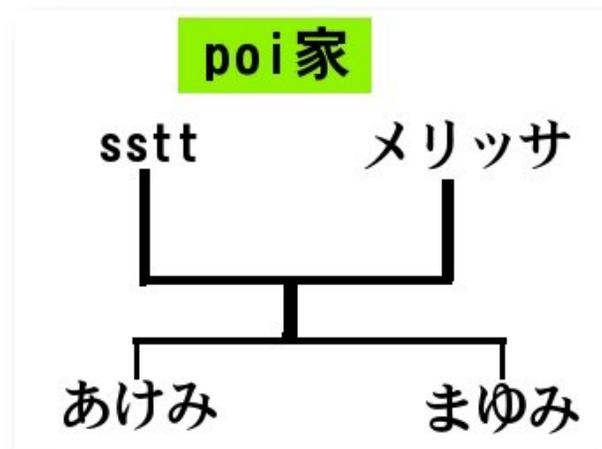
## 町角家

仕事とかパソコンチューニングの合間にシム2で遊んでいるわけだが、新しい家や子どもが増えて、後で振り返るときにわからなくなってしまうので、系図を書いていくことにした。



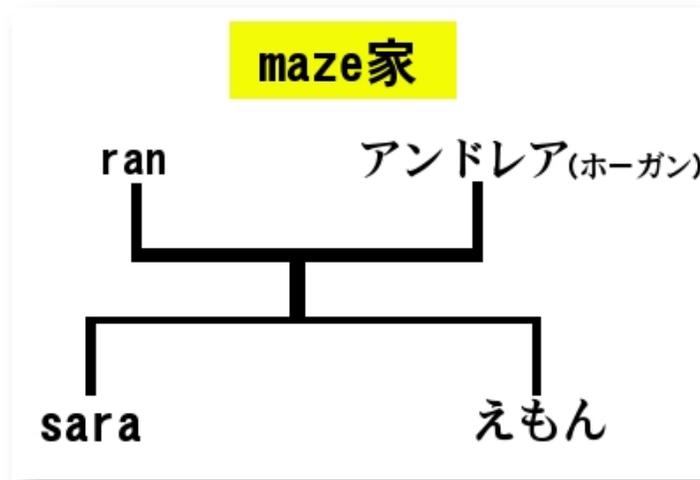
## 【町角家年代記】

町角はやとは、山の斜面に家建てた。はじめスポーツ選手を目指そうと思ったが、トレーニング器械が高いので、論理的能力を生かし科学者の道を歩む。越してきてすぐにニーナと恋をして、結婚してみるとニーナは隠していたが、大金持ちのお嬢さんだった。やがてぴよこが生まれた。



## 【poi家】

poi家についてはすでに書いた。



【maze家】  
詳しくはまた。

系図を書いているうちに、**java**の実装の概念図（開発・サーバ）を書いてみたくなってきた。フローチャートみたいなものを書くソフトもインストールされているのだが（**Debian GNU/Linux**）、概念図はこういう感じでいいだろう。

10:11:45 - belle - No comments

2005-06-16

### Solaris 10 のJava Desktop System

Java環境はLinuxでも構築できる。

しかし、本家のSunのSolaris 10がいわば出来合いの環境を作ってくれているのではないか、という期待も大きい。かといって、ぼくがJavaをすでにいじっているというわけではなく、まだ好奇心の段階だが。

好奇心の中心はwebアプリケーション開発にある。あと、携帯電話に使われたり、家電に使われたりしているところがおもしろい。とくに携帯電話はこれからおもしろい。

本家のOSが親和性が低いわけもないから、ここでJavaについて調べてもいいかな、というところである。

でも、Linuxを稼働させているLinuxユーザは新たにSolarisの電源をつけっぱなしにするよりは最終的にはLinuxでJava環境を作って遊びたい、と思うだろう。ぼくもDebian GNU/Linuxに作って遊びたい。また、もし最初にSolaris 10のように無償のSun OSマシンがあれば、これを電源入れっぱなしにするだろう。でもとっかかりには複合的な興味で、Solaris 10でやってみてもいいかもしれない。

Solaris 10のデフォルトGUIインターフェースはGNOMEをもとにしたJava Desktop Systemである。つまりは想像だけど(^)、いろいろJavaで書かれているんだろうな、ここに開発環境を入れて遊ぶまではストレスないだろうな、ということである。その有力候補がEclipseという開発統合環境だ。というのも、本屋さんなどで雑誌や紹介などをよく目にするからおもしろいだろうと思うからである。

09:52:34 - belle - No comments

2005-06-15

TS64MLD64V6F5



**Transcend** の「**PC2100DDR SDRAM512**」、**184**ピンメモリモジュール。  
**2002年12月**に買ったときは、**19,900円**だった。一昨日買った値段は、**6,600円**ぐら  
い。**2年半**で半額以下になったが、マザーボードと**CPU**からいって、これから値上  
がりとか心配だったので買っておくことにした。  
箱に「永久保証」と書いてある。  
型番は「**TS64MLD64V6F5**」。  
これを挿すのは、灰皿ネットの**1代目**サーバマシン。せっかくのいいマシン、使わ  
なければと思いつつ使っていないかった。これで**1G**メモリマシンになる。

00:12:31 - belle - No comments

**2005-06-14**

### Solarisと自宅webserver

**Solaris**はもともとサーバに強いらしい。**Free BSD**も**Linux**もそうだが。  
したがって、これをwebサーバにすると信頼性が高いと思う。なにより、ソフトウ  
エアアップデートがずっと大丈夫そうだから。この点において、**Debian**  
**GNU/Linux**のほうが半永久的と思うぐらい安心だけれど、今の情勢だと**Solaris10**  
も当分サーバとして使えそう。

**Solaris10**を起動したまま、夕食を食べて戻ってきたら画面がロックされていた。席  
を立てしばらくするとロックされる。うちでは必要がないが、ビジネス用途では  
書きかけの文書を置いたまま席を立つこともあるだろうから、最初から親切な設定  
になっている。

オープン**Solaris**というのもできる。下の本に書いてあったが、オープン**Solaris**は  
ソースコードを全面的に公開して管理組織を作る予定らしい。オープン**Solaris**には  
当然**ATOK**のような商用ソフトウェアはバンドルできないだろうから、**Solaris10**に  
協力している商用ソフトウェアをマイナスしたものがオープン**Solaris**ということに  
なる。

では、**Solaris11**、**12**、**13**はどうなるのか？ 無償**PCUNIX**を二本立てで**Sun**は進も  
うとしているのか？ よくわからない。

**kernel**の再構築が起動のたびに自動的にされるらしい。**Linux**の本には**kernel**の再  
構築のやり方についての**1章**がある。この手順はけっこうスキルがいるが、自動的  
に再構築されるとはすごい。

**kernel**にデバイスドライバなどのモジュールを組み込んだものをモノシリック  
**kernel**というらしい。これに対して、デバイスドライバが必要に応じて動くように  
**kernel**の外に置いてあるのをマイクロ**kernel**と呼ぶらしい。

安全性とメモリからいって、**kernel**に組み込んでしまうほうが強固で軽くなる。

Sunが作っているサーバマシンがSunというロゴも輝かしく秋葉原の中古ショップに並んでいるのを見たことがある。CPUはsparc。Debianはもちろんこれにもインストールできるし、MacのPowerPCにもインストールできる。

Macも最新版は、x86のマシンに一部インストールできるようになったらしい。

22:41:15 - belle - No comments

## 2005-06-12

祝・祝・祝！！ Debian 3.1 stable リリース

apt-line (/etc/apt/の中) の、testingをそのままにして、apt-get updateしていたら、security項目のtesting/updatesができない旨の表示が出た。

[[Debian GNU/Linux]]のサイトに行ったら、Sargeが安定版(3.1)としてリリースされている！

さっそく、testingの行をsargeに入れ換え、apt-get update。

こんどはエラーが出ず、無事、stableのapt-lineになった。

ちなみにぼくのこのapt-lineは以下(ファイルは/etc/apt/にあり、ファイル名はsources.list)。

```
deb http://security.debian.org/ sarge/updates main
```

```
deb ftp://ftp2.jp.debian.org/debian/ sarge main
```

```
deb-src ftp://ftp2.jp.debian.org/debian/ sarge main
```

### 【Solarisのインストール】

インプレスから『[[Solaris 10 完全攻略ガイド]]』というのが本屋さんにあったので、今日はインストールを試みる。

まだうまくいっていない。第一にコレガの古いイーサネットカードが認識されなかった。

ちょっと用があるので、あとは夜やるか。

BSDもインストールしたことがあるし、ゲーム用になっているWin XPのマシンにHDD交換ケースを入れて、3種のOSのパソコンにしよう。Solarisを入れれば、PCUNIXインストール制覇かもしれない(^.^)。

### インストール成功

インターネットでSolarisをダウンロードすると、3.5GぐらいあるらしいのでこういうDVDが付いている書籍などが必要だと思う。

使い勝手はとて面白い！ 日本語のインターフェースならばインストールそのままのようだ。これは、親切。

夕食後に、ちょっと感想を書きます。

- インストール時の言語の設定のときに、コンソールにマウスカーソルがあるときにアクティブになるらしい。これでまごついた。

- そのときにマウスカーソルを置いたままインストールをはじめたら、GUIでなくGUI上の「コンソール」からインストールということになった。

でもインストールには支障がなかった。

- インターネットブラウザはMozilla 7。Star Suitesとかいう、OpenofficeOrgみたいな商用のツールがついている。Microsoft ExcelやWordなどとファイルの互換性がある。

- Apacheは1.3と2が同時にインストールされたいらしい。標準は1.3。

- 日本語locale設定ははじめにEUCを選んでおけば、すべてのウインドーの表示が最初から日本語になっている。日本語変換システムはATOKが最初から入っている。Linuxだと買わなければならないし(ぼくは買うほどの必要性を感じないので買っていない)、システムをバージョンアップしたときにシームレスなソリューションになっているか心配だが(なぜならたとえばDebianの公式パッケージには

**GPL**からいっても無理だから)、この無料の**ATOK**は**Solaris10**にシームレスなソリューションになっているだろうから、パッチを続けていけばずっと使えるだろう。

日本語については**Vine**も同じようだが、もっと徹底している感じ。メール、インターネット、ワープロ、画像処理、普通のことは全部そのままできると言っている。

これが何を意味するかというと、日本人がデスクトップ**OS**として選択するとき大事な選択肢になりうると思う。

- セキュリティパッチはコンソールから一発らしい。

- /etc/hosts**はあるが、名前解決のときにどうもプライオリティがないらしい。**LAN**から仮想的に名前解決をするときはどうやるのか？

週末に「攻略ガイド」を買って今日インストールした人は、ぼくの勝手な推測だが、東京で**250**人、全国で**1000**人はいると思う。

12:18:10 - belle - No comments

## 2005-06-09

シム2、町の歴史へ

シム2はいっぱい子どもをつくってしまった(ゲームです)ので、整理しなくては。

まだ2代から3代にいくところなので、名前をメモして系図を書かないと駄目です。

このゲームは家の家具の配置をしたり、庭をつくったりする楽しみも複合しているので、大変です。

21:44:34 - belle - No comments

## 2005-06-07

**iGal**

[igal](#)

「シームレスなソリューション」というとIT業界の人がよく使うのを聞く。

落語のマクラに使えそうな言葉である。

社長さんにシームレスなソリューションと言われまして、ハチは熊さんに聞きました。

「おい、熊さん、シームレスなソリューションって何だい？」

「ううむ。シームレスストックングなら聞いたことがあるんだけどねえ。ご隠居さんに聞かなきゃわからないだろう」

ご隠居「うーん、その手のことは、横町のパソコンばかりやっているタロウ坊主に聞いたほうがいい」

タロウ坊主はよくわからないので、「縫目のない枕」ということになりました。

.....

ご隠居「おい、はっつあん、ふとん屋に行って、シームレスなソリューションってやつをためしにひとつ買ってきてくれや」

**Konqueror** (コンケラーと読む?) というのは**Linux**の**GUI**ベースのファイル・インターネットブラウザで、たぶんデスクトップのシームレスなソリューション(^.^)。これは、画像ファイルのサムネイルが出たり、動画ファイルの一コマが出たりして便利なのだが、**1M**以上あるとサムネイルが表示されない。ほかにデジタルカメラで撮ったものをアルバムにするアプリケーションがあるが、**iGal**というのが『**Debian辞典**』に載っていたのでさっそくやってみた。

Debianなら正式Packageに入っているので、

```
#apt-get install igal
```

でインストール。  
デジカメで撮ったjpgファイルを、まとめて表示させたいディレクトリにコピー。  
そのディレクトリで、

```
$igal --title "タイトル"
```

とすればそのディレクトリに立派なアルバムが構築されて、公開もできる。

10:57:13 - belle - No comments

2005-06-06

ドクダミ自慢

志郎康さんの **blosxom blog** でドクダミの写真が出ていて、ぼくもウチのドクダミは何枚か公開しているが、今年のドクダミの写真である。

北西側の建物のすき間によく生える。

小学生のころ習った「十字架植物」の典型的な花。花の見ごろというのもある。ドクダミなどはより生活に近い。改めてめでるといってもいいが、この時季の生活の記憶が無意識によみがえってくる。

昨日は下北沢にみんなで行った。池の上に住んでいたころよく行った喫茶店はなくなって、ほぼ同じ場所に違う喫茶店ができています。



10:42:10 - belle - 3 comments

2005-06-04

各家の交流

【poi家とホーガン家の交流】

poi家のあけみとホーガン家のsaraは年が近いせいか、「警官と泥棒」などして遊び交流がある。

ホーガン家ではsaraは2代目なので裕福とはいえないが、まず体を鍛えなければということでプールはsaraが10代になるころに造った。このプールで子どもたちはよく遊ぶ。

21:25:21 - belle - No comments

## 2005-06-03

### 待望の本

翔泳社から、ぼくにとって待望だった本がでた。  
午前たままたま入った書店に平積みになっていた。

『**Debian辞典**』（武藤健志著）

これは**reference**の色合いが濃いけど、いっぽうで**Debian GNU/Linux**を詳述した本の制作も進行中と書いてある！

小さい型の**CD-ROM**に**Sarge**のインストーラが入っている。

ぼくがいまこれを書いているパソコンへの**Sarge**のインストールは、ダウンロードサイトからディスクイメージをダウンロードして、**CD-R**に焼いたものを使った。最近のインストーラからはずいぶん楽にインストールできるようになった。喫茶店でばらばらめくると、なかなか「要」というか、問題になるところを書いてある。

シェルの基本的な使い方は、ほかの本を手もとに置いたほうがいいかもしれないが、画期的な本であることは間違いない。進行中の本のことといい、興奮している一日である。

21:33:59 - belle - No comments

## 2005-06-02

### パソコンの安定稼働

古い**CRT**をつなげて**WinXP**の再起動という現象は、どうもモニタ共有の接続機器の問題のように感じる。

そこを介さないで、直接つなげると問題がなかった。

たしかに再起動を繰り返すと、**HDD**などに余計な負担がかかるように思う。

いちばん長持ちさせるには、安定した稼働ということなのでしょうね。

#### 【パソコン部品の耐用年数 私見】

つけっぱなしの場合

電源、とくに小さい**SFX**仕様のもの（**MicroATX**などのケース）のファンが1年ぐらいで、調子悪くなった。

ただし、ヘビースモーカーの人の部屋の場合（=ぼく）。

ファンのみ取り換えも可能だが、電源の内部をいじるのは気持が悪いので、電源本体を取り換えるのが無難。

小さい電源のファンは大きいものより、騒音が大きい。また電源も1年たつと発達しているの、新しいのに替える意義は大きい。

普通の**ATX**電源は、ファンも大きく壊れにくいように思う。よって、小さいパソコンより大きなケースのパソコンのほうが、コストパフォーマンスはよい。

**HDD**はつけっぱなしで、**3.5**年としておこう。

というのはインターネット情報から。でもサーバなら2年で取り換えるのがいい感じ。ただし、**Linux**稼働の場合。（なんとなく）再起動を繰り返すマシンの**HDD**は早く壊れる感じがするけど、違うでしょうか。

デスクトップのモニタは壊れなかった。**5**年ぐらいで捨てたほうがいいように思う。新製品にすると目のためにもいい。

**CD**ドライブはハードに使用して、1年ぐらいいではないのか。

光読み取りのところにたばこのヤニがつくが、これを掃除する手立て（こびりついてもいるので）

はないような気がする。**DVD**ドライブもホコリやたばこのヤニに弱いのではない

か。

**CPU**、マザーボード、メモリは壊れたことがない。

【ホーガン家の人々 1】

**ran** ホーガンは軍隊勤め。妻をめとり**sara**という女の子が生まれた。

**ran**の妻は9歳年下で、犯罪キャリアの逃走ドライバーだったが、政治キャリアに転職した。

**poi**家のあけみがこの家族の友達になりそうである。

(どうも町全体の歴史を語ることになるかもしれない)

01:06:46 - belle - No comments

**2005-06-01**

連日、秋葉原

また昨日、夜、秋葉原に行ってしまった。

買い込んだものがあるが、恥ずかしいので個人情報保護(^^)。

さっきいいアイデアが湧いた！ そのうち実現しよう。

11:19:57 - belle - No comments